

— 新年度に向けて —

葛飾区歯科医師連盟会長 杉山征三



3月26日（土）
会館2階会議室
入り口に令和4
年度の事業計画
と予算書を掲示
いたしました。
昨年度後半は選
挙が重なり、組

織の進展がない状態でしたが、本年度は参議院議員選挙1本となり、これを機に、連盟のICT化と政治活動の基盤となる活動資料の整備を行っていく予定です。連盟の事業は、毎年大きな変化がないものですが、本年度は上記の方針に伴い「ホームページの開設」と「政治活動によるエビデンスに基づいた口腔保健・歯科医療政策への啓発」を事業計画書に盛り込みました。また、予算書もそれに沿い、ICT関係費を増設して計上いたしました。ホームページ開設に係る費用への充当となります。収入の部からもお判りいただけるように、終身会員の増加に伴い当期収入の減少が見られますが、幸いにも本年度は、退会された会員数を補てんできる新入会員の入会がありました。

さて、コロナやロシア・ウクライナ問題など、世界情勢はいまだに混沌としています。これは世界各国が必要なカードを持ち合わせていないためだと考えられています。政治の世界ではいわゆる「切り札」となるカードを持つ者が勝利していく仕組みがあります。葛飾区歯科医師連盟ではこのカードとなる「政治活動資料」の充実を目差しており、令和4年度はその達成の年です。末筆となりますが、会員の先生方のご多幸をお祈りし、本年度も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

デンタルミーティングに参加して

熊倉伸一

昨年12月10日（金）午後6時30分より東武ホテルレバント東京にて、城東地区の日歯連盟主催デンタルミーティングが開催されました。

前半は講師として日歯連盟嘱託弁護士の橋爪雄彦氏と岩佐孝仁氏により「日常の政治活動と選挙運動」というテーマでお話いただきました。混同しがちな政治活動と選挙運動について、公職選挙法と照らし合わせながら事例を用いてわかりやすくご説明いただき、今後の連盟活動にとって大変有意義な講演でありました。

後半は日歯連盟顧問の山田宏参議院議員に、「直面する課題と私の決意」と題してご講演いただきました。歯科口腔保健の充実のため、「骨太の方針2021」の閣議決定に始まり、「国民皆歯科健診」の実現に向けての活動、さらには健康寿命の延伸に係る歯科の重要性に関する啓発活動と大変ご活躍されていることが実感できました。山田宏参議院議員の活動なくして、今後の歯科界の発展はないと言ってもおそらく過言ではありません。

また、来賓として昨年繰り上げでご当選された比嘉なつみ参議院議員もお見えになっていました。歯科医師である比嘉なつみ参議院議員と歯科医師でない山田宏参議院議員がタッグを組んで活動していただけるよう、今年の夏には参議院議員選挙も控えておりますが、山田宏参議院議員には今後ともご活躍いただきたいと期待いたしております。



令和4年度 葛飾区歯科医師連盟事業計画

- 1、公益社団法人葛飾区歯科医師会、及び葛飾区学校歯科医会の事業に係わる諸団体への折衝
 - (1) 与党政党との意見交換会の開催
 - (2) 葛飾区歯科医師連盟理事会に議員の出席を求め、各支部会員との意見交換を支援する
 - (3) 葛飾区歯科医師会役員、及び葛飾区学校歯科医会役員にオブザーバーとして葛飾区歯科医師連盟理事会に出席いただき、要望を承る
 - (4) 葛飾区歯科医師連盟役員が葛飾区歯科医師会、及び葛飾区学校歯科医会の理事会に出席
 - (5) 葛飾区歯科医師共済会事業に協力

- 2、日本歯科医師連盟、及び東京都歯科医師連盟の事業推進に協力
 - (1) 日本歯科医師連盟、及び東京都歯科医師連盟に係わる情報の会員への周知
 - (2) 国政報告会、都政報告会への参加
 - (3) 東京都歯科医師連盟評議員会に出席
 - (4) 東京都歯科医師連盟支部長・代表者会に出席
 - (5) 東京都歯科医師連盟城東地区連合会代表者・専務会、及び総会に出席
 - (6) 日本歯科医師連盟、及び東京都歯科医師連盟褒章受章者の推薦

- 3、広報紙の発行等、連盟活動に関する情報提供
 - (1) 広報委員会の開催
 - (2) 「葛歯連盟広報」「KDFかわら版」の発行
 - (3) 各種配信による情報提供
 - (4) ホームページの開設

- 4、葛飾区における選挙活動、並びに政治活動
 - (1) 国政選挙、都政選挙、区政選挙に係わる活動
 - (2) 葛飾区長、葛飾区議会議員による報告会に参加
 - (3) 政治活動によるエビデンスに基づいた口腔保健・歯科医療政策への啓発

- 5、その他、本会目的達成のために必要な事業
 - (1) 医師連盟、薬剤師連盟との連携
 - (2) 会員未入会対策
 - (3) その他、本会目的達成に必要な活動

令和4年度 葛飾区歯科医師連盟 収支予算書

令和4年3月19日

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

収入の部		支出の部		備考
科目	2年度補正予算 3年度予算 4年度予算	2年度補正予算 3年度予算 4年度予算	目	備考
会費収入	1,878,000	1,854,000	人件費	事務局人件費(事務協力費)
本部交付金 (都債連)	499,500	488,500	事務所費	事務用品、通信費、[名刺代] 為替手数料等
本部交付金 (日債連)	384,100	386,400	役員報酬	32,000円×15名(源泉)
その他の収入 (雑収入)	420,000	200,000	行事費	決起大会主催、協賛等
その他の収入 (受取利息)	1,000	1,000	政治対策費	移動理事会、意見交換会、懇談会 視察・取材費
積立金	900,000	999,000	組織対策費	理事会費、委員会費、総会費 費用弁償
当期収入合計 ①	4,082,600	3,928,900	渉外費	各種報告会・セミナー・集い 事務局季節の挨拶、団体祝金等
前期収支差額 (前期繰越額)	374,894	1,046,962	交際費	城東地区連合会会費、負担金 上部団体等会費、個人贈り金
令和4年度新入会員：1種4名予定			推薦料	推薦状、必勝ピラ
			選挙関係費	政治家への献金 購った金額の内、100万円未満を拠出金として編入
			陣中見舞金	事務所開き等
			出版事業費	広報紙など出版物関係費
			ICT関係費	ホームページ運営費
			寄付金	その他の団体への寄付金
			交付金	支部・会員への交付金
			当期支出合計 ②	
			当期収支差額 ①-②	
			予備費	
			支出合計	
			収支差額 (次期繰越額)	
収入合計	4,457,494	4,975,862		
		4,903,892		



2021年区議選を分析

小泉 王介

4年に一度の区議選を終えたところで、前回との差異について、票数での分析を試みた。定数は40人であるが、誤差が生じないように二期連続当選者に限って集計を行った。

自民、公明は微増。共産、かの区連が微減。一方、無所属が大きく票を伸ばしている。既存政党の世代交代で生じた隙間の地域に、無所属候補者がうまく割って入り躍進したのか。それとも既成政党の浮動票が何らかの理由で無所属候補者に流れたのか。

自民、公明の多数会派はほぼ変わらずの議席数を確保できたが、葛飾区歯科医師連盟の今後の課題としては無所属候補者に流れた票を取り戻し、さらなる上積みをして安定多数を目指すことではなかろうか。そのために本連盟として活動できることは何か。多数会派でなければ議決はスムーズにいかず、事業計画も前には進まない。葛飾区歯科医師連盟としては、健診を始めとする各種事業を現状よりもスピーディーに推進すべく、今後とも力の限りの活動を継続していく所存である。



会務報告

- 12/8 (水) KDFかわら版第13号発行
- 12/8 (水) 都連第7回広報委員会/合同委員会
- 12/10 (金) 都連城東地区連合会デンタルミーティング
- 12/10 (金) 連盟 第8回定例理事会
- 1/4 (火) 葛飾区新年賀詞交歓会
- 1/14 (金) 連盟第4回三役会 (五役会)
- 1/26 (水) 連盟第5回広報委員会
- 1/27 (木) 都連第8回広報委員会
- 2/3 (木) 都連新春賀詞交歓会 (中止)
- 2/4 (金) 連盟第1回政治活動資料作成部会
- 2/4 (金) 連盟第9回定例理事会
- 2/22 (火) 連盟第5回三役会
- 3/3 (木) 都連第9回広報委員会
- 3/8 (火) 都連第3回支部長・代表者会
- 3/11 (金) 連盟第2回政治活動資料作成部会
- 3/11 (金) 連盟第10回定例理事会
- 3/26 (土) 連盟令和4年度事業計画・収支予算書の掲示
- 3/31 (木) 都連第135回評議員会
- 4/1 (金) 連盟第1回定例理事会
- 4/8 (金) KDFかわら版第14号発行